



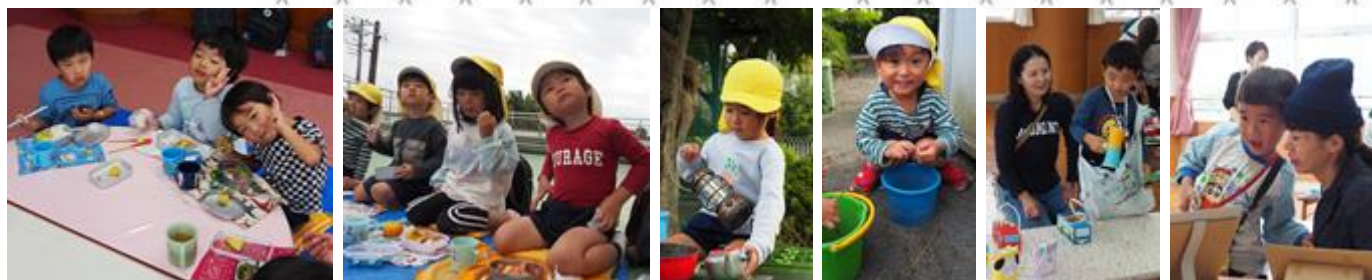
園長だより

いっしょに楽しむ子

令和6年 11月20日
富士市立昭和幼稚園

ようやく秋らしい日々が訪れたかと思ったのも束の間、暦の上では立冬を過ぎ、もうすぐ師走を迎えようとしています。幼稚園では過ぎゆく秋を子どもたちと共に楽しむため、この季節ならではの取組を大切にしてきました。保護者の皆様には、愛情たっぷりの手作りお弁当を準備していただいたり、参加日にお越しいただいたり、様々なご協力を賜り感謝しております。

ひよこ組



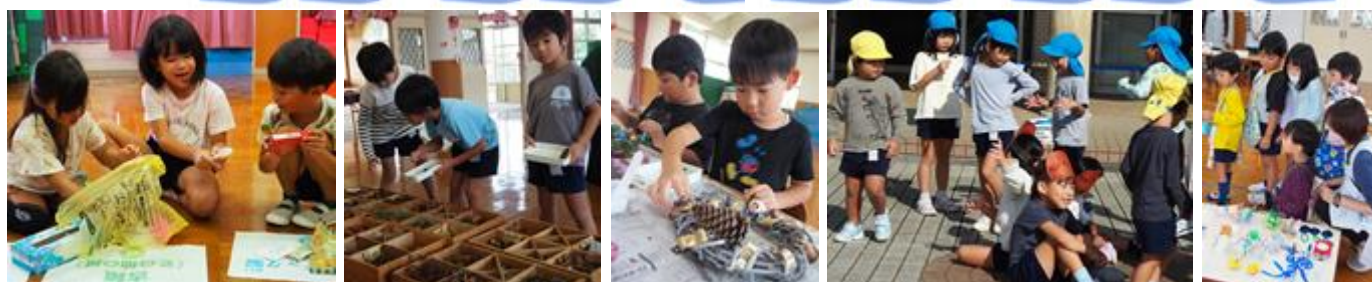
お家の方が心を込めて作ってくださったお弁当を、1階のオープンスペースや2階のテラスでいただきました。ピクニック気分、美味しさ倍増！どの子も満足気でした。園庭の“昭和の森”では、木の葉や木の実、砂などを使ってアウトドア・クッキングごっこ。友達との会話が弾んでいます。バザー参加日へのご協力もありがとうございました。お買い物に大喜びでしたね！

さくら組



JA オアシスを訪問し、お年寄りとの交流を体験しました。踊りと歌の披露や肩叩き、頑張る子どもたちの姿に思いやりの心を感じ、嬉しく思いました。園庭では運動会のご褒美“なわとび”を使った遊びを楽しんでいます。しっぽ取りゲームで駆け回る姿がとてもたくましくなりました。“昭和の森”ではキャンプごっこ。手作りランタンに大喜び。思わず踊り出す姿も!!

青組



市役所から講師を迎え、ごみの分別の大切さを学びました。燃えるごみの中の『プラ』と『紙』の分別も実体験しました。また、評議員の小澤さん（環境アドバイザー）が木の実や貝殻、落ち葉などの自然の素材をたくさん準備して、クリスマス・リース作りを指導してくださいました。小澤さんも私共も、子どもたちの発想のすばらしさに感心しました。園庭では、ひよこ組の子どもたちと一緒にオオカミ鬼ごっこを楽しみ、優しさを発揮。バザー参加日も楽しそうでした！